

税制改正に伴い、給与所得者の年間総所得の算出方法が変更になりました。

月 額 収 入 の 計 算 例

1 給与所得のみの場合（会社員・店員・日雇い・パート・アルバイト等）

手順1：年間総所得の算出

次により年間総所得を確認してください。

(1) 年間総収入の計算

年間総収入は、賞与、手当などを含めた税込みの金額です。勤務開始時期にあわせて該当する欄をみて計算してください。

勤務開始時期	年間総収入の計算式
① 現在の勤務先に令和7年1月1日以前から採用されている方	令和7年中の年間総収入金額（源泉徴収票の「支払金額」の欄） 【下図参照】
② 現在の勤務先に令和7年1月2日以降に採用され、現在まで1年以上勤務している方	採用月の翌月から1年間の総収入金額
③ 現在の勤務先に採用されてから、まだ1年にならない方	採用月の翌月から申込月の前月までの総収入金額をもとに、次の式により計算した年間総収入（推定額） $\frac{\text{総収入金額} - \text{賞与}}{\text{採用月の翌月から申込月の前月までの月数}} \times 12 + \text{賞与}$
④ 現在の勤務先に採用されてから、まだ1か月分の給与を受けていない方	雇用条件に基づく1か月分の支払予定額を12倍した年間総収入（推定額）

※1年のうち病気などのため、収入が著しく減少した月の収入はこれを除いた上、上記③の方法で計算してください。

【源泉徴収票で総収入を確認する場合】

令和07年分 給与所得の源泉徴収票

支払金額が年間総収入金額になりますので、(2)の【年間総所得算出表】にあてはめて、年間総所得を算出してください。

支払を受ける者	住所又は居所	(受給者番号)	(個人番号)	(氏名)	(フリガナ)
種 別	支 払 金 額	給与所得控除後の金額 (調整控除後)	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額	
(源泉)控除対象配偶者の有無等	配偶者(特別)控除の額	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)	16歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)	非居住者である親族の数
有	従有	特 定 人 従 人 内 人 従 人	其 他 人 従 人	特 別 人 其 他 人	
社会保険料等の金額		生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額	
千 円		千 円	千 円	千 円	
(摘要)					

(2) 年間総所得の計算

「年間総収入」を下の【年間総所得算出表】にあてはめて、「年間総所得」を算出してください。
なお、2か所以上から給与等の支払を受けている方は、合計してから年間総所得を算出してください。

【年間総所得算出表】

年 間 総 収 入	年 間 総 所 得 の 計 算 式	
0 円～ 650,999 円	0 円	
651,000 円～1,899,999 円	年間総収入－650,000 円	
1,900,000 円～3,599,999 円	年間総収入を 4000 で割り、その答えの 1 円未満を切り捨てた後 4000 を掛け戻し、出た額（a）を右にあてはめる。	（a）×0.7－80,000 円
3,600,000 円～6,599,999 円		（a）×0.8－440,000 円
6,600,000 円～8,499,999 円	年間総収入×0.9－1,100,000 円	

※年間総収入が 8,500,000 円以上の場合は、各区役所建築課にお問い合わせください。

(例) 年間総収入が、3,149,000 円の場合
3,149,000 円 ÷ 4,000 = 787.25 円 → 787 円
787 円 × 4,000 = 3,148,000 円… (a)
3,148,000 円 × 0.7－80,000 円 = 2,123,600 円 ⇒ 年間総所得

<手順2へ進む>